

N O	教 科	科 目 名	単 位 数	必修・選択の別
111	家 庭	家庭総合	2 / 4 (2年次まで継続履修)	必履修
開講年次	選択群	系 列	使 用 教 科 書 ・ 教 材	
1	な し	な し	教科書 新家庭総合 (実教出版) 副教材 生活学N a v i 資料+成分表 (実教出版)	
目 標				
生活の営みに係る見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を通して、様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、男女が協力して主体的に家庭や地域の生活を創造する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。				
知識及び技能		思考力、表現力、判断力		学びに向かう力、人間性
人の一生と家族・家庭及び福祉、衣食住、消費生活・環境などについて、生活を主体的に営むために必要な科学的な理解を図るとともに、それらに係る技能を体験的・総合的に身につけるようにする。		家庭や地域及び社会における生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなど、生涯を見通して生活の課題を解決する力を養う。		様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家庭、地域の生活を主体的に創造しようとする実践的な態度を養う。
単 元 ・ 項 目		学 習 内 容	到 達 度 目 標	
前 期	生活をつくる 「食生活をつくる」	<ul style="list-style-type: none"> 人と食物のかかわり 私たちの食生活 栄養と食品のかかわり 食事の計画と調理 食品の選び方と安全 食事の計画と調理 	<ul style="list-style-type: none"> 日本の食文化の形成と特徴についてわかる。 各ライフステージの食生活の特徴を理解し、生涯を見通した食生活の管理運営ができるようになる。 栄養・食品・調理・衛生について科学的に理解できる。 食生活に関心をもち、調理実習を通して食生活の自立に必要な知識と技術を習得している。 食生活にかかわる情報を適切に判断し、環境に配慮した食生活を主体的に営むことができる。 バランスのとれた食事の献立をたてることできる。 	
	実践活動 「ホームプロジェクト」	<ul style="list-style-type: none"> ホームプロジェクト 発表と評価 	<ul style="list-style-type: none"> 生活に関心をもち、生活課題を見つけ解決できる。 実践内容をレポートや発表をとおして説明できる。 	
後 期	人とかかわって生きる 「自分らしい生き方と家族」	<ul style="list-style-type: none"> 自立した生き方、共に生きる人生 共に生きる家族 家族に関する法律 私たちの生活を支える労働と生活時間 	<ul style="list-style-type: none"> 各ライフステージの特徴と課題を理解し、自分らしく生きることと共に生きることについて考えている。 家族の機能と家族関係、家族と法律、家庭生活と福祉などについて理解している。 仕事と生活の調和や、家族の一員として役割を果たし、男女が協力して家庭生活を営む重要性についてわかる。 	
	「高齢者とかかわる」	<ul style="list-style-type: none"> 高齢社会に生きる私たちの暮らし 高齢者を知る 高齢者の自立のためにできること 介助体験 	<ul style="list-style-type: none"> 高齢社会の状況及び福祉などについて理解している。 高齢者の心身の特徴や高齢者の生活の課題や家族、地域及び社会の果たす役割について認識している。 高齢者の自立生活を支えるための支援の方法や高齢者とかかわることの重要性を理解している。 介助体験を通して、介護で大切なことが何かがわかる。 	
	「社会とかかわる」	<ul style="list-style-type: none"> 支えあう暮らしとは 	<ul style="list-style-type: none"> 社会保障制度のしくみと理念を理解している。 	
期	消費者として自立する 「消費行動を考える」	<ul style="list-style-type: none"> 社会の変化と消費生活 消費者の権利と責任 	<ul style="list-style-type: none"> 流通や販売方法が複雑化・多様化する中で、財・サービスを購入する際に、生活情報を適切に判断し活用できる。 消費者問題や消費者の権利と果たす役割がわかる。 	
	「経済的に自立する」	<ul style="list-style-type: none"> 経済のしくみを知る 生活設計 	<ul style="list-style-type: none"> 生涯を見通した家計管理の在り方や不測の事態に備えた経済上のリスク管理について考えることができる。 	
取得可能な検定や資格				
なし				